

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

3

Mar 2025

No.360



趣味は自分の流儀で楽しんで!

おおた けんいち
北部(旧立川)支所管内 太田 賢一さん(78)

私は20代後半に先輩からの誘いで寒河江市にある書燈会に入会し、書道を習い始めました。毎月送られてくる手本を見ながら練習し、3年ほどで「初段」を取得しました。それからはスキーなど、他の趣味もあり、書道からは離れていましたが、令和6年5月から本格的に書道を再開しました。

以前のように型にはまった書では飽きてしまい、趣味は楽しく行うものなので、令和4年頃からスマートフォンに撮りためていた旅行先で気になった書を手本に「書きたいものを、自分なりに」と今は楽しみながら行っています。

一度下書きを行うと、他のことをしていても、書体をどうするか、どこに遊びを入れるか、かすれはどの程度必要か、を考えてしまいます。この下書き、熟考を繰り返し、和紙に本番を書くときは緊張感があり、集中して行います。

書きたい作品はまだまだあるので、今後も「書きたいものを、自分なりに」と長く続けていきます。

書の中に遊び心を入れる



楽しいことをたくさん見つけて、夢中になっている姿がみたい

さとう りきま あきと
藤島支所管内 佐藤 理樹くん(9)・翠人くん(2)

理樹くんは、しっかり者で面倒見がよく、優しいお兄ちゃん。戦車の知識が豊富で、好きな戦車はBT-42です!

活発でやんちゃな性格の翠人くんはツンデレな一面も。戦車のラジコンやミニカーで遊ぶのがマイブームです。



あいとキッズ

ローソンのからあげくんが好き!

将来の夢は宇宙飛行士!

戦車が大好きな仲良し兄弟!



ファミリーファーム

FAMILY FARM

有機栽培のおいしい米づくりを継続・普及

おさむ
三川支所管内 菅原 治さん(51)
まこと
誠さん(74)



(治さん) 会社勤めをしながら農作業を手伝っていましたが、父親の行っている魅力ある農業に触れ、昨年4月に専業農家として就農し、今年1月に経営移譲を受けました。現在は、水稲約11haのうち、特別栽培6.5ha、有機栽培2.8ha、直播栽培1.7haを行っています。消費者と直接交流し、「おいしい」と言ってもらえた時は嬉しく、JAや父の指導、農村通信社で行われている「稲株塾」にも参加し、更なる栽培技術の向上に努めています。

今後は栽培面積の拡大が予想されるため、ドローンなどの新技術を導入して作業の省力化を進めるとともに、収量、品質の改善を図りたいと考えています。(誠さん) 私は20歳の時に専業農家として就農しました。初めの20年は慣行栽培を行っていましたが、その後、有機栽培や特別栽培に力を入れ、「やまがた有機農業の匠」や「山形つや姫シニアマイスター」として、有機栽培や特別栽培の普及も行っています。1農家1圃場以上の有機栽培を目指し、まずは若手農家の育成ときっかけづくりが大切だと感じています。

今後も親子で身体に気をつけながら、消費者に「対馬の米はおいしい」と言ってもらえる米づくり、堆肥投入による土づくり、消費者交流によるファンづくりを継続していきたいと思っています。

庄農生トライ

SHONOSEI TRY



米粉の普及拡大を目指す

くどう かずほ
食品科学科3年 工藤 和歩さん

近年、食生活の変化により米の消費量は年々減り続け、代わりに小麦の需要が増えています。そこで米の消費拡大を図るために、米粉の研究に取り組みました。米粉は小麦の代替品やグルテンフリー食材の材料として注目を集めていますが、まだまだ知名度が低く加工や利用が浸透していません。そこで地域への米粉の普及拡大にむけてお菓子やパンなどの試作を行いました。実際に加工してみると思ったよりも難しくなかなかうまくできませんでした。そこで地元企業から米粉を使った製パン技術についてご指導いただき、米粉について理解を深める事でおいしく仕上げる事が出来ました。

この製パン技術をもとに「NPO法人明日のたね」と連携し、小学生を対象に米粉ピザと一緒に作って地域交流を図りました。その時の子供たちの喜ぶ姿は忘れる事が出来ません。

卒業後は会津大学短期大学の食物栄養学科に進学し、将来は米粉の普及拡大を目指し、商品開発の仕事に携わりたいと考えています。



★ 取組事例発表 ★

果実



庄内柿大玉生産への取組と振興支援策について

園芸特産係長 丸山 厚輝

大正14（1925）年から100年続く、庄内を冠する作物である「庄内柿」の販売高は低迷していたが、平成27（2015）年から始まった「庄内柿大玉生産プラン」により、生産者の大玉生産の意識が芽生え、令和6（2024）年に直近15年で最高の販売高となりました。今後も販売単価の安定と収量の改善を目指すべく、摘蕾の重要性、基本に忠実な栽培管理を発信し、JAとして改植・補植、防雹ネット等の支援を行っていきます。

野菜



枝豆食味向上への取組と振興支援策について

園芸特産係 匹田 直宏

令和5（2023）年から販売を開始した庄内産茶豆の新ブランド「出羽美人」。山形大学農学部との協力を得て開発した光センサー食味計により遊離アミノ酸とスクロースを分析し、枝豆の旨み成分と甘み成分を数値化することで栽培に活かす世界初の取組を行っています。今後もブランドの品質向上と販売価格の向上、収量確保に取り組み、JAとして種苗費や機械導入、共選集荷対策等の支援を行っていきます。

花き



花きの取扱い状況と振興支援策について

園芸特産係長 今野 正光

庄内の花き栽培は水稻育苗ハウスを利用したストックの栽培から始まり、ストック、トルコギキョウ、スプレー菊の3品目を中心に花き栽培が盛んとなりました。近年、土壌病害の蔓延、資材費の高騰、生産者の高齢化により生産量は減少しているが、主要取引市場から依然高い評価を頂いています。今後も生産者が互いに技術を教え合い、高品質の花きを消費者に届けるべく、JAとして種苗費、生産設備・機器、土壌消毒等の支援を行っていきます。

～園芸品目の拡大に向けて～

園芸特産指導員が、JA庄内たがわで現在行っている園芸品目の取組事例や今後の振興支援策を説明し、主要出荷市場担当者が、現在の販売環境や今後の見通しを報告しました。今後も園芸品目の魅力を伝え、新規作付、規模拡大を部会員や組合員へ推進していきます。



★ 販売情勢報告 ★

果実



東京千住青果株式会社 果実第二部 課長 佐藤 康夫 氏

「庄内柿」の安定生産・安定供給や労働者の確保、更なる大玉生産・品質向上を産地・消費地でアイデアを出し合いながら協力して行っていきたい。庄内柿生産の維持・拡大に期待している。

野菜



横浜丸中青果株式会社 営業第2部 担当部長 井関 直行 氏

付加価値やストーリーのある「出羽美人」には品質の安定と収量の確保を今後も期待している。枝豆は食味が最も重要でリピータ獲得に向け、試食会や販促活動を「継続は力」と考え、行ってほしい。

花き



大田花き株式会社 営業本部特命パートナーチーフ 野老 達也 氏

選ばれる産地の5か条として、1.新規性、2.品質、3.品揃え、4.継続出荷、5.量がある。変化する時代に合わせ、花き生産者が1名でも増えるような取り組みを我々も応援していきたい。

JA NEWS

NPO法人家根合生態系保全活動センターが平和賞受賞

JA管内のNPO法人家根合生態系保全活動センターが2月4日、山形市の山形グランドホテルで行われた第68回山新3P賞の表彰式で平和賞を受賞。同月12日に同センターの大井庄一理事長と佐藤昭一前理事長が本所で報告した。同賞は、山形新聞と山形放送が提唱し、地域の平和(ピース) 繁栄(プロスペリティー) 進歩(プログレス) に尽力した個人や団体を顕彰するもの。同センターは、絶滅危惧種のクロメダカ保全に取り組み、地元児童を対象に田植え、稲刈り体験などを通じた環境保護意識の醸成に努めている他、メダカ米や純米酒の販売を通じ環境保全と地域振興の両立に向けた取り組みを続けている。



左から佐藤前理事長、大井理事長

つや姫コンテスト2024・櫛引地域の鈴木仁さんが金賞受賞

JAは2月12日、つや姫コンテスト2024で「つや姫名人」に選ばれた生産者を対象に、本所でつや姫名人認定証授与式を行った。県最大の「つや姫」作付面積と生産者数を誇る同JAでは、組合員の営農意欲向上とブランド米の確立を目指し、2012年から同コンテストを開催している。審査では、玄米・精米の品質や成分分析などを実施。管内の生産者1054人のうち、鈴木仁さん(櫛引)、小玉真大さん(三川)、遠藤守さん(櫛引)が「つや姫名人」に認定され、鈴木さんが金賞に輝いた。鈴木さんは「賞をいただけて嬉しい。今後も、高品質な米を生産していきたい」と話した。



左から遠藤さん、鈴木さん、小玉さん

職員農業研修・軟白ネギの収穫など体験

JAに入組し2年目となる職員が2月10日~14日の5日間、管内の農家のもとで農業研修を行った。この研修は、生産農家の現場で農作業を体験することで農家の抱えている問題やJA職員としての心構えを学ぶことを目的に2014年度から実施。入組2年目または30歳の職員を対象に、これまで延べ135人が研修を行ってきた。研修では、藤島支所営農課営農係の五十嵐康陽さん(25)が、「農事組合法人みます元氣村」の加藤正之さんのもとで軟白ネギの収穫や調製・選別作業を体験した。五十嵐さんは「コミュニケーションの大切さや収穫の楽しさ、楽しさなどを学べた」と研修を振り返った。



受賞ワインを楽しむ会初開催

JAは2月28日、鶴岡市の東京第一ホテル鶴岡で「受賞ワインを楽しむ会」を開いた。100人を超える参加者が訪れ、近年開催されたコンクールで受賞した同JA特産品「月山ワイン」を味わった。このイベントは、月山ワインのPRと地産地消、月山ワインファンが集う「月山ワイン文化の会」の後任イベントとして今年初開催となる。会場には赤、白、微発砲の受賞ワインが並び、同ホテルの提供する料理とのマリアージュを楽しんだ。来場者は「ワインも料理もとても美味しかった。このようなイベントをまた開いてもらいたい」と笑顔で話した。



JA庄内たがわ北部支所・本格オープン

JAは2月10日、庄内町廻館地区に建設した「北部支所」の本格オープンを祝うオープンセレモニーを執り行った。同施設は、新余目支所と立川支所を再編統合し、変化する時代環境を捉え、組合員の利便性と良質なサービスを提供すべく、この地に建設された。この日は、富樫透庄内町長をはじめ、JA全農山形や施工会社の代表者、組合員組織の代表者、海藤喜久男組合長らJA役員約50人が出席。富樫町長は「鶴岡市立農業経営者育成学校(SEADS)の卒業生が庄内町でも活躍している。庄内町の農業者が減少している中、この施設が拠点となり、農業の担い手を育成してほしい」と祝辞を述べた。また海藤組合長は「本支所の再編の一環として本日、北部支所オープンの日を迎えた。今後とも組合員、地域住民の拠りどころとなれるようにより一層努めていきたい」と話した。



庄内柿・大玉生産に向け25年産の課題を検討

羽黒支所庄内柿部会は2月6日、羽黒地域で作況反省会を開いた。参加した部会員約40人が、2024年産の作況と25年産の大玉生産・収量確保に向けて課題を確認した。24年産の庄内柿は、開花期が5月26日で平年より7日、前年より8日早く推移。果実肥大は平年より大きく、正品L玉以上比率が83%で目標である65%を大きく上回り過去最大となった。25年産は、気象災害に対応した防電ネットの被覆や満開後日数を考慮した適期収穫の徹底により、収量確保と大玉生産に努めていく。同部会は今後、講習会や定期的な圃場巡回などを行いながら、25年産のL玉以上比率65%以上の達成を目指す。



庄内柿・大玉生産につながる剪定のポイント学ぶ

南部庄内柿部会は2月5日、櫛引・朝日地域で庄内柿の剪定講習会を開いた。部会員約40人が参加し、2025年産の大玉生産・収量確保に向け剪定方法を確認した。この日は、県庄内総合支庁農業技術普及課の担当者が剪定のポイントを実演しながら説明。真上下に伸びた枝は剪除し横向きの枝を残す他、枝同士が重なる場合は枝齢が若い枝を優先して残すようアドバイスした。また、園芸特産指導員は、24年産の着果が多かった樹は細い結果母枝が多いため、よく確認して枝を選ぶよう呼び掛けた。同部会は今後、樹勢や結果母枝の配置などを考えながら大玉生産・収量確保につながる樹に剪定していく。



JA庄内たがわ 年金友の会川柳大会



入賞作品発表

JA庄内たがわ年金友の会会員（年金受給者）を対象に、「セカンドライフの楽しさ」と「セカンドライフに対する期待」をテーマとした川柳を募集しました。全ての支所管内からご応募いただき、全体で70作品が集まりました。たくさんのご応募ありがとうございました。



「いきいき」セカンドライフ部門

最優秀賞

年金は
趣味と充気の
源もとに

藤島支所 小野寺 清吾

優秀賞

若き日の
マドンナさがし

榊引支所 五十嵐 一明
岡窓会

炊きたての
つや姫にぎり
釣りに行く

北都支所 三匹のネコさん

信用Q&A



Q 最近、新NISAについてよく目にしますが、老後資金ならiDeCoもお得と聞きました。iDeCoのメリットを教えてください。

A iDeCo（イデコ）とは「個人型確定拠出年金」と言い、老後資金を自分で作るための税制優遇を味方につけた制度です。65歳までの間に毎月一定の掛金を積み立てて運用し、60歳以降（一定の条件あり）に運用した資金を受け取ります。

積み立てた掛金の全額が所得控除され、所得税・住民税が軽減されます。年末調整や確定申告を行うことで所得や掛金に応じた節税効果が期待できます。

老後資金には、「60歳未満は掛金を引き出せないiDeCo」と「必要であればいつでも現金化できるNISA」を併用し、非課税制度をフル活用しながら資産形成を行っていくことがお勧めです。

詳しくは、当JAホームページ、またはお近くの各支所信用窓口にお気軽にお問い合わせください。

ストック・安定生産に向けて課題確認

花き部会ストック専門部は2月27日、庄内町で総括検討会を開いた。部会員と関係者ら約30人が参加し、2024年産の作況や販売実績などを振り返り、25年産の課題を検討した。24年産は、7月下旬の大雨の影響により一部圃場で播き直し、定植の遅れが生じた。また、8月から9月中旬まで平年より高い気温で推移し、9月20日の大雨で過温による生育不良の症状が見られたが、部員らの徹底した栽培管理により高品質なストックを出荷できた。県庄内総合支庁農業技術普及課の担当者は、25年産の安定生産に向けて生育に合わせた植物成長調整剤の使用やハウスの温度管理を徹底するようアドバイスした。



花き・事業計画確認し産地拡大目指す

花き部会は2月27日、庄内町で第31回通常総会を開いた。部会員と関係者ら約40人が参加し、2024年度の事業報告と25年度の活動計画などを確認した。24年度は、7月と9月の大雨被害の影響で数量の減少や品質の低下などが見られたが、市場・仲卸・消費地との連携で特別規格での出荷を行い、数量の確保・販売額の向上に努めた。25年度は、ストック・菊・トルコギキョウの3大品目を主体とした産地拡大を図り、産地の特性を生かした新規品目の選定と生産振興をすすめる他、品目ごとに肥培管理および出荷規格の統一を強化し、安定した周年出荷を実現するよう積極的に取り組んでいく。



ミニトマト・25年産の安定生産に向けて栽培のポイント確認

ミニトマト部会は2月21日、鶴岡市で通常総会および作況反省会を開いた。部会員と県庄内総合支庁農業技術普及課の担当者、JA園芸特産指導員など約20人が参加し、2024年産の作況を振り返った他、25年産の計画を確認した。同指導員によると、24年産は平年並みの生育だったが、生産者の減少や7月下旬の大雨と8月の猛暑の影響で着果不良が発生し出荷量が減少した。また、同担当者が25年産の栽培管理について説明。気温30度以上では、着色の抑制、生理障害果などの発生がおこりやすくなるため、換気や遮光などでハウス内の気温を昼間30度以下、夜間14～16度にするよう呼び掛けた。



菊・スプレー菊・作況振り返り課題を検討

花き部会菊・スプレー菊専門部は2月6日、藤島支所で総括検討会を開いた。株式会社仙花の今野貴彦営業部長と株式会社青梅インターフローラ生花部の五十嵐孝博さん、部員約10人が参加し、2024年産の作況と販売実績を振り返りながら25年産の課題を検討した。24年産は、7月下旬の記録的な大雨による浸水・冠水被害が発生し、収穫量が減少したものの、夏秋品種導入や部員らの高い栽培技術により、スプレー菊の秀品2Lサイズ率が向上。25年産も引き続き、高品質栽培を基本とする土づくりや夏秋品種の導入による高温時栽培対策の実施、部員全体の栽培技術向上などが課題として挙げられた。



令和8年度 職員募集要領【大学・短大卒】

令和8年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- 募集職種**
一般職および営農指導員
- 採用予定人員**
一般職 10名程度（営農指導含む）
- 応募資格**
 - ①大学・短大（農業大学校含む）卒業者（令和8年3月卒業予定者含む）
 - ②平成3年4月2日以降生まれた方
 - ③自宅から通勤可能な方（普通自動車免許）
- 試験の内容**
 - (1) 第1次試験
第1次試験は次の科目について実施いたします。
●総合適性検査（能力検査・性格検査） ●作文
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。
 - (2) 面接試験
第1次試験の結果を踏まえ、後日面接試験を実施いたします。また、試験日等は本人に直接連絡いたします。
- 第1次試験日時**
令和7年6月1日(日) 午前8時45分受付
- 採用試験会場**
 - (1) 第1次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
 - (2) 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
- 応募手続き**
 - (1) 提出書類
 - ①職員採用試験願書（本所または支所に備えております）
 - ②自筆の履歴書（必ず写真を貼付して下さい）

- ③学業成績証明書
 - ④卒業または卒業見込証明書（成績証明書と同一証明の場合は省略可）
 - ⑤写真（最近6カ月以内に写した上半身 縦4.5cm×横3.5cm）1枚（履歴書貼付の他にもう一枚提出ください）
 - ⑥各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し
- (2) 応募受付期間 令和7年4月1日(火)から5月22日(木)【必着】
- (3) 提出先 〒999-7611
山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
庄内たがわ農業協同組合経営企画部人事教育課
☎0235(64)4922
※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。
8. 試験実施通知
(1) 応募者本人に直接通知いたします。
(2) 募集締切日後、試験実施通知を記載された住所へ送付いたしますが、5月27日(火)まで届かない場合は、経営企画部人事教育課まで連絡して下さい。
9. 待遇
(1) 給与
当組合の給与規定の定めるところによります。
(2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。
10. その他
(1) 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います。
(2) 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。
(3) その他不明な点については、経営企画部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。
※当JAのホームページにも掲載しております。

JA新たがわ産直め農マルシェ 3・4月イベントのお知らせ

3/29日～30日 **決算セール**
冷凍商品全品他 店内対象商品を 特価にて販売します。

4/12日～13日 **花見フェア**
ささまき・花見団子販売

3/22日～4/6日 **新生活応援・春休み特別企画**
送料割引キャンペーン 店内商品2,000円以上お買い上げの 商品発送料一律10kgまで800円(沖縄、一部離島除く)

軽食コーナーより アイスクリーム、ソフトクリーム各種 (通常300円→200円)

JAカードで 請求時に5%割引!

※写真・イラストはイメージです。イベント内容が予告なく変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

3月までの営業時間9:00～17:00(定休日:1/1～3, 1～3月の第2・第4水曜日)
4月から9月までの営業時間9:00～17:30(定休日:なし)
なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています!

手すりの設置から 住宅改修まで お気軽にご相談ください

住宅改修に対する給付
介護保険の認定を受けている方は、手すりの取り付けや段差の解消などの住宅改修が、20万円を上限として1割から3割の自己負担で工事できます。詳しくは下記の担当者までお問い合わせください。

総務部 福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166 E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp 担当:山口・今井

JA庄内たがわの農業者の皆さんへ 時間単位で働き手の募集が出来ます!

1日バイトアプリ デイワーク daywork

まずはダウンロード方法

App StoreまたはGoogle Playにアクセスしdayworkを検索するか、カメラでQRコードを読み取り、表示されたアプリをダウンロードしてください。

iPhone/iPad App Store
Android Google Play

農業者の声「急な募集に最適」「人数が必要な作業に便利」

- ・水稲、果樹、野菜などの繁忙期に!
- ・1日、1時間単位で募集できます
- ・利用料は無料!簡単な登録だけでOK
- ・県内でも、さくらんぼをはじめ多くの方に活用いただいています!

登録・利用者の状況 (令和6年12月末)

農業者	710戸	求人人数	20,239人
働き手	4,287人	成立数	18,180人
		成立率	90%

アプリを活用して雇用した人に対する農業者の満足度アンケート

満足 44%
やや満足 46%

dayworkは農家さんとその地域に住まわれる皆様がお互いに助け合い、結果として農業の発展につながるWin-Winの関係構築できるサービスとして改善に全力で取り組んでまいります。

事務局: 山形県農業働き手確保対策協議会
詳しくはこちら「やまがた農業がちワーク」

俳句・添削指導 阿部月山子先生

特 根菜のスープの甘し 寒かな 鶴岡市東岩本 高梨 秀子

特 冬帽子 昭和の香り 母の文字 庄内町余目 早坂 宗笑

特 初鰯の 濁声響く 魚市場 鶴岡市越中山 佐藤 照子

特 煮ごりの 透ける染付 皿の藍 鶴岡市熊出 渡部 巖

特 舟唄に 合はせ舵切る 炬燵舟 鶴岡市本郷 小野寺 一郎

特 大屋根に 一人でもかふ 雪おろし 鶴岡市越中山 菅原 しづ子

特 綿雪の 覆ひて村の 丸くなり 鶴岡市越中山 菅原 しづ子

※校了の都合により、投稿の締め切りは毎月二十日とさせていただきます。

「心の声」4月号投稿のテーマ 「あなたの大切にしている事は何か?」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③投稿の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和7年3月31日(月) 当日消印有効 ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント ソレイユルパンロゼ 1名様

報告書 理事会だより 令和7年2月27日(木)

第1号 令和6年度1月末実績検討について
第2号 株あつみ農地保全組合に係る令和6年度決算報告および事業計画の承認について(案)
第3号 出資金の減口について(案)
第4号 役員定数検討委員会設置要領について(案)
第5号 信用事業方法書の一部改正について(案)
第6号 保管事業規程に係る農業倉庫保管料の一部改定について(案)

以上6議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

《報告事項》
・組合員の異動について
・令和6年度下期座談事項について
・管理・金融担当委員会報告について
・令和8年度職員募集について
・理事と組合員の利益相反取引承認後の取引報告について
・生産資材業務における内部統制の運用状況等に関する監事監査報告書について
・令和6年度貸出金等資産の自己査定結果(仮査定)について
・営農・経済担当委員会報告について
・JA庄内たがわ広域水田営農推進協議会報告について
その他

JA庄内たがわ無料職業紹介所ご利用案内

職業紹介事業とは 求人及び求職の申込みを受け、求人者と求職者との間における雇用関係の成立をあっせんする事業です。

申込登録 登録用紙に必要事項をすべて記載の上、無料職業紹介所またはお近くの各支所営農課までご提出ください。登録用紙は各支所営農課にご用意しております。また、JA庄内たがわHPからもダウンロードできます。
紹介料徴 登録書提出の際に直接来所できない場合は、FAX・電子メールでも提出可能です。

無料職業紹介所では、求人登録を基に求職者へ仕事の紹介を致します。求人情報を確認したい場合は、無料職業紹介所までご連絡ください。求人者には、求人へ求職者の申込みがありましたら連絡致します。

庄内たがわ農業協同組合 無料職業紹介所 担当部署: 営農販売部 営農企画課 TEL0235-64-3725 FAX0235-64-4920 Eメール: einou@ja-shonai.or.jp 受付時間: 月曜日～金曜日(祝日を除く)8:45～17:00

「心の声」

学生時代に戻れたら何がしたいですか？

過ぎし日は美化され思い出す…専門学校への進学で都会暮らし狭いアパートで北海道の友達が作った一番おいしい肉「ジンギスカン」が最高だったなあ～
M・Hさん【余目】

高2の時、英検2級に合格した時の嬉しさは忘れられません。語学が好きだったので、学生時代に戻れたら、大好きな語学をもっともっとマスターしたかったですね。
Y・Sさん【榑引】

学生時代に戻れたら、修学旅行に行ってみたいです。中学は東京、高校は京都に行きましたが、学生に戻ってもっとゆっくり見学をしたいです。
K・Yさん【朝日】

ほんやりと過ごしてしまっただなと振り返る事しきり。もつと周りの空気を読む、情報をキャッチしてクラスメイトとワイワイ時間を楽しみたいです。
S・Mさん【新潟県】

苦手な教科を克服したいですね。
H・Kさん【愛知県】

大学進学をしなかったで、いわゆる大学デビューなど学生生活を楽しむ姿を想像したりします。しかし現実には、奨学金を借りるなど負担も大きいたろうから、やはり時間巻き戻したとしても、就職を選択すると思います。
M・Kさん【京都府】

まとう
あやか
彩華さん
羽黒支所管内

撮影場所＝館甘処 かんま

東京で山形県含む全国の農業に関わる事業に携わっています。休日は、地元に戻って枝豆や茄子などの家庭菜園をすることが多いです。おすそ分けをすると喜んで食べてもらえるので、今年も家庭菜園をします！



発行／生内たがわ農業協同組合

〒999-7611

山形県鶴岡市上藤島字榑中下3-1

TEL.0235-64-3000

電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp

印刷／生内農村工業農業協同組合連合会

あいちのたがわ aito



ホームページ



X (Twitter)



Instagram

Mar. 2025 No.360